

石綿に関する調査結果について

平成17年8月5日
北陸電力株式会社

本日、電気事業連合会アスベスト対策委員会が「石綿に関する電力各社の調査結果のとりまとめ」について公表したことに伴い、別紙のとおり当社の石綿に関する調査結果をお知らせいたします。

今回の調査は、厚生労働省、経済産業省主催の「石綿の代替化に関する緊急会議」が開催（7月21日）され、2008年以降の石綿新規使用全面禁止の意向が示されたことを受け、電力業界として実施したものです。

当社の調査では、当社及び関係会社において、これまで石綿が原因となる労災認定は申請中も含めて無かったことを確認しました。

なお、今後、国の石綿対策の動向や早期全面禁止に向けた業界としての取り組みを踏まえて、当社としても適正に対応して参ります。

以 上

別 紙

建物及び設備における石綿使用状況

対 象	使用箇所	現状（使用状況等）	備考（対応状況 他）	
石綿を含有する吹付け	設備機器室、変圧器室等の防音材として壁面や天井に使用の他、断熱材、耐火材として使用。	<ul style="list-style-type: none"> ・使用箇所を把握し計画的に対策を施してきている。 ・今回は可能性のあるものも含め集計した。 ・引き続き、詳細な調査を継続していく。 ・自社建物： 50棟 	一般の方が立ち入ることがない所であり、定期的に点検を行うとともに、施錠を行うなど入出管理を徹底するなど安全管理している。 可能な限り早期に対策を実施していく。	
石綿含有製品	建材	建物の耐火ボード、床材等に使用	成形品であり、通常状態において飛散性はないため、定期検査や修繕工事等の機会に合わせて順次、非石綿製品へ取り替えていく。	
	防音材	変圧器の防音材（変電設備・水力発電設備）		・41台
	石綿セメント管	地中線用の管路材料（送電設備・配電設備）		・亘長： 約34km
	保温材	発電設備（火力設備）		・石綿含有製品残数：約5,000m ³ （全数の約1割）
	シール材・ジョイントシート	発電設備（火力設備・原子力設備）		<ul style="list-style-type: none"> ・石綿含有製品残数： <ul style="list-style-type: none"> 【火力】約10.6万個（全数の約6割） 【原子力】約3.1万個（全数の約8割、試運転中の志賀2号機分約1万個を含む） ・石綿含有製品残数の内、現状で代替化困難：約100個（ ）